

子ども意見発表会報告会 ～子どもたちの声をまちづくりに！～【報告】

1. 日 時 平成26年 3月21日（金） 午前10時30分～午前11時10分

2. 場 所 由井市民センターみなみ野分館 会議室1・4・5

3. 出席者 市長、教育長

〈子ども・子育て支援審議会委員〉井上仁会長

〈子ども企画委員〉

小学生：5名、中学生：9名、高校生：6名 計20名

〈学生リーダー〉

大学生等：16名

4. 市長・教育長への報告

- ・「悩みを相談できる人が誰もいない」と答えた人のうち48%の人が悩みがあることが分かり、辛い思いをしている人が少しでも減るように対策が必要である。
- ・友だちに相談しにくい人は、家族にも相談しずらくて「家」がほっとできる場所にならないのではないかと。
- ・いじめは、先生や大人が生徒に思いやりを持ち、生徒同士も思いやりを持つことでなくなっていくと思う。
- ・子どもと大人と一緒に自分の町の好きな点や改善点を話し合い、改善していくことで皆が自信を持って自分の町が好きだと言えるようになると思う。
- ・自分の町をきれいにするためには、地域清掃の機会を増やして大人も子どもも参加するべきだと思う。地域清掃によりゴミが減り、その姿を見せることでゴミ捨てが減ると思う。
- ・中高生の考える理想の町は、「ゴミがなくきれいな町」「安全で安心な町」であった。安全安心の取り組みはされているが、今以上にもっとしてほしい。

5. 子ども子育て支援審議会 井上会長との意見交換会

(1) 高校生の声

- ・地域清掃をもっと増やして欲しい。地域清掃を何日にやっている、ということを強調して欲しい。
- ・地域清掃をすることでゴミが減ることはもちろん、その姿を見せることで見ている子どもも大人もゴミを捨てることをやめようとしてくれるので、周りの意識を変えたいということも重視したい。
- ・教育相談を市のいたるところに分散して欲しい。市の施設の一角という形でいいので、学校外にも教育相談を広く身近な場所に作って欲しい。

(2) 中学生の声

- ・自然のイベントを増やして欲しい。
- ・家出をした後のフォローを考えて欲しい。
- ・お年寄りとか小さい子には電車で席を譲ることでいいまちになるんじゃないかと思う。
- ・例えば、1階に小説だけを集めたフロア、2階にいろんな漫画を集めたフロア、3階にボードゲームなどができるフリースペースなどがある図書館が欲しい。
- ・子ども意見発表会などの機会をもっと多く増やして欲しい。また、ボランティア活動を自分で積極的にやっっていこうと思った。

(3) 小学生の声

- ・学校近くの道路が高速道路になる工事をしていて、学校のフェンスの外に小さいたぬきがいた。かわいそうだから保護してくれればと思った。
- ・今回こういう活動をしてみて、安心な街をつくりたいと思ったので、不審者は絶対になくなるようにした方がいいと思った。
- ・街灯を増やして欲しい。
- ・低学年にアンケート調査を行う時に、難しい言葉で書いてあることを簡単な言葉で言い表すことが大変だった。

子どもとの意見交換会 ～子どもたちの声をまちづくりに！～【報告】

1. 日 時 平成26年 7月13日（日） 午後2時～4時
2. 場 所 本庁舎 801・803会議室
3. 出席者 〈子ども・子育て支援審議会委員〉
井上仁会長、高橋洋副会長、池永文乃委員、岡崎理香委員、
鍛冶礼子委員、栗本正男委員、小林千里委員、立石晴美委員、
山口茂委員
〈子ども企画委員〉
小学生：5名、中学生：2名、高校生：6名 計13名
4. 主な子どもからの意見
 - (1) 悩みグループ
 - ①悩みについて
 - ・アンケートで中高生に「どんな悩みがあるか」質問したところ、「悩みがない」「とくにない」のような回答が84%を占めていた。検討の中で84%が悩みがないことはありえないことで、アンケート形式では答えられないのであろうとの結論に達した。
 - ・相談場所は身近な学校がよい。
 - ・顔が分かる大人が地域を巡回して日常から関わりを持っていれば、話しやすい。
 - ・信頼できる人と一対一で話すことが大切であることと、直接話せない人へはメールやラインといったツールを使う環境も必要である。
 - ②10年後、私たちは27歳ぐらいで、子どもがいるかもしれないので、その子どものことを考えた
 - ・自然を残してほしい。
 - ・安全第一なまち
 - ・医療の発達
 - ・勉強をするのに適した場所や自習室、音楽を中心としたイベント、プレーパークが欲しい。
 - (2) 相談場所グループ
 - ①相談場所について
 - ・学校の保健室の先生は、いろいろな生徒から相談を受けているので相談がしやすい。
 - ・自転車で行ける距離くらいにあるとよい。
 - ②10年後の八王子について
 - ・アスレチックのある大きな公園を増やしてほしい。

- ・川口地区は大雪の時、バスが止まって大変だった。大雪の対処をしてほしい。
また、街灯が少ないので増やしてほしい。

(3) 自然体験グループ

①自然体験について

- ・自然体験の場所として、10年後を目指して、もともと自然のあるところで体験できるように計画してほしい。
- ・誰でも利用でき、おじいちゃんおばあちゃんのように知識も経験も豊富で昔の遊びを知っている人に教えてもらえるような活動を取り入れたい。
- ・ボランティアなど、大人が見守ってくれる仕組みがあるとよい。

②10年後自然が残っているようにするためには

- ・地域清掃が必要
- ・子どもの頃からの自然体験が必要